

令和元年度第1回子どもの遊び場推進会議 会議録

日 時 令和元年6月5日(水) 午後6時30分～午後7時48分
場 所 会議室A、くだんしたこどもひろば

議事日程

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員及び事務局自己紹介
- 4 くだんしたこどもひろば見学
- 5 意見交換
- 6 その他
- 7 閉会

出席委員(7名)

上智大学名誉教授 スポーツ庁参与	師岡 文男
富士見一丁目町会女性部長	荘 絵里子
青少年委員	飯田 加世子
スポーツ推進委員協議会推薦	岡村 五十鈴
九段小学校PTA会長	木田 昌孝
麴町地区の町会関係者	谷 真理子
神田地区の町会関係者	大野 智洋

事業者(1名)

D&A Networks 代表	中田 弾
-----------------	------

出席区理事者(1名)

子ども総務課長事務取扱 子ども部参事	恩田 浩行
-----------------------	-------

出席事務局(2名)

子ども総務課事業係長	秋山 和美
子ども総務課主事	細倉 岳

欠席委員(3名)

青少年委員会会長	瀬谷 達郎
昌平小学校PTA会長	久保田 孝太郎
和泉小学校副校長	丸山 文生

欠席区理事者（2名）

生涯学習・スポーツ課長	緒方 直美
道路公園課長	谷田部 継司

議事日程

- 1 開会
⇒子ども総務課長より開会の挨拶があった。
- 2 委嘱状交付
⇒新規委員に委嘱状を交付した。
- 3 委員及び事務局自己紹介
⇒各出席委員及び事務局より自己紹介があった。
- 4 くだんしたこどもひろば見学
⇒くだんしたこどもひろばに移動し、事務局及び事業者の説明のもと、ひろばの見学を行った。
- 5 意見交換
⇒事務局及び事業者からの説明後、各委員からの意見表明、質疑応答等があった。

※各委員からの意見表明、質疑応答等

●くだんしたこどもひろば見学

～ボールあそびエリア～

(委員) ボールあそびエリアで野球はできるのか？

(区) プラスチックバットや柔らかいボールを使うことはできるが、金属バットや木製バット、硬球は危ないので、禁止にしている。

(委員) 大人だけでの利用はできないということか？

(区) できない。管理人に見回りをお願いしており、大人だけでの利用者には、隣のまちかど広場を案内するようにお願いしている。

(委員) まだ知らない人たちも多い。

(区) 広報千代田や教育広報かけはしなどでPRしているが、今後も積極的に広報活動をしていきたい。

(区) ひろば内で静電気が多発しており、今後対応していく。

～ゆうぐエリア、ウッドデッキエリア～

(委員) ゆうぐエリアとウッドデッキエリアの段差につまづかないように配慮が必要ではないか？

(委員) 区別するために色分けされているし、段差になっているのは構わないと思う。

(委員) 子どもが怪我をしたり具合が悪くなったときの対応は？

(区) 管理事務所に救急箱を設置しており、一般的な絆創膏などは常備している。
また、緊急時には警察や消防に通報するようお願いしている。

(委員) ゆうぐエリアから直接ミニバスエリアに行くことはできないのか？

(区) 階段を作るとミニバスエリアの面積が狭くなることから、そのような構造にはなっていない。

(委員) トイレがやはり小さく1個しかない。

(区) 時限的なひろばということもあり、建築基準法の制約から、建築物としてのトイレを建てることは難しかった。また、幼児が洋式トイレにはまってしまう事故などを考慮し、和式を採用している。

(委員) 万が一ここが使えないというときには区役所のトイレは使えるのか？

(区) 使うことができる。他にもかがやきプラザや生涯学習館にもトイレ使用の許可を得ており、このトイレの脇に周辺トイレの案内の貼紙をしている。

(委員) 緊急時に管理事務所から教育委員会へ直接連絡する仕組みはあるか？

(区) 管理事務所から教育委員会へ直接連絡をすることは想定していないが、緊急対応はひろばの管理業務委託の仕様に含まれている。

(委員) 利用者から一部の遊具が熱を持ち、すごく熱くなると聞いている。

また、砂場も日陰がないので暑い日には遊ぶのが難しいとのことだ。

(区) 遊具については区でも確認し、現在、撤去している。

また、日陰についても課題として認識しており、安全に配慮しつつも、日陰が創出できる方法を模索しているところである。

(委員) タープなどで、一時的な日陰を作るのはどうか。

(委員) 簡易な温度計を何か所かに設置しておくとういと思う。

(委員) 熱中症のリスクも考え、危険度が高い日のルールづくりなども必要ではないか。

(区) 管理人が常駐していることもあり、夏季においても常設の遊び場としての利用はしつつ、プレーリーダータイムなどは、他の遊び場の運用と同じように、熱中症の危険性が高ければ、中止する。

(委員) 仮設トイレの汲み取りの車が開場時間中に来るため、子どもたちが興味本位で近付く可能性が高く、危ない。何か遮るものを置くことなどはできないか？

(区) 汲み取りの時間を含め、業者と調整する。

～ミニバスエリア～

(委員) 折り畳み式で構わないので、入り口に、車椅子で入ってこれるスロープをつけられるとういのではないか。

(区) 検討する。

(委員) 近隣の飲食店等からの苦情はないか？

(区) 今のところ聞いていない。

(委員) ミニバスエリアは管理事務所から死角となる。管理人に見回りはしてもらっているとのことだが、限界もあると思う。監視カメラをつけたらどうか？

(区) 検討する。

～くだんしたこどもひろばでのプレーリーダータイム～

(D&A Networks) 非常に人気が高く、現在のプレーリーダーの主な役割は、遊び相手というより遊びの交通整理となっている。

自転車で来る子どもも多く、様々なエリアから集まっているという印象があり、子どもたちの中でも遊び場の使い分けがされているようだ。また、小学生を含め保護者同行での利用もかなり多い印象である。休憩スペースもあり、自分たちで居場所を見つけながら、使っているようだ。

7 その他

⇒特になし

8 閉会